

私たちが このまちを守る

増えています 女性消防団員

私たちが住むまちで災害が起きた時、現場に駆けつけて活動するのは消防や警察だけではありません。地域に住み、仕事をしながらいざという時は災害現場で消火や避難誘導などを行う消防団も大きな力です。

今回は、そんな消防団の中でも、最近活躍の場が増えている女性団員について紹介します。



安中市消防団って？

安中市消防団は、さまざまな職業の人で構成された約500人の消防団員が、市内14地区の分団などに所属し、日々の訓練や巡回を行いながら、災害時は消防署と連携しながら消火・救助活動にあたっています。

近年、全国的に女性消防団員の活躍が目立っています。

安中市の女性団員は、平成29(2017)年度に初めて2人が入団し、現在は11人が各分団で活躍しています。



女性でも消防団員になれる？

安中市消防団は、
安中市内に在住、または在勤
18歳以上

地域防災に意欲があり健康、であれば誰でも入団できます。

女性と男性で訓練や活動に差はありませんが、現役団員の中には、「女性の視点から、災害時には高齢者や子どもの心のケアをしたい」、「(看護職など)仕事の経験を生かしたい」といった考えを持っている人もいます。

「消防団」というと、これまで男性が中心とされていた、また実際そうだったのかもしれませんが、これからさらなる活性化のため、男女ともに協力し、互いの得意・不得意分野を補いながら活動に取り組んでいかなければなりません。

自分たちのまちを守るため、一緒に活躍してくれる仲間を待っています。



安中市
消防団HP



消防団に興味を持った人、「もう少し知ってみたい」と思った人はこちら